

企業理念 環境基本方針 新中期経営計画「GD100」

企業理念 環境基本方針

企業理念

基本理念

心と技術をこめたモノづくりにより、
幸せと豊かさに貢献します

経営方針

- 技術の先端に挑戦し、新しい価値を創り出す
- 独自の領域を切り拓き、事業の広がりを追求する
- 人を大切にし、人を磨き、人が活躍する場をつくる
- 社会に対する公正さと、環境との調和を大切にする

環境基本方針

環境負荷の低減

商品開発から生産、販売、
廃棄に至る全段階での
環境負荷の低減に取り組みます

環境保全への取り組み

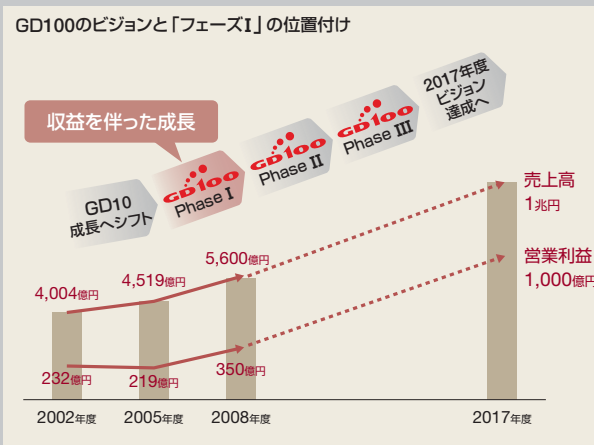
企業全部門がすべての活動
分野で環境保全に取り組みます

社会への貢献

地球及び地域の一員として
社会貢献に取り組みます

GD100「フェーズI」事業戦略と目標数値

GD100のビジョンと「フェーズI」の位置付け



タイヤ事業

高性能乗用車用タイヤ「アドバン」などの高付加価値商品の増販を図ると共に、新素材、高品質・高精度の生産技術、世界各国の工場
で生産可能な共通仕様の開発を推進します。アジアを中心に生産
能力の増強を図り、2008年度の年間生産能力を5,655万本
(2005年度比約1,100万本増)にする計画です。

MB事業

経営資源を①油圧配管、②自動車用配管、③建築用シーリング材、
④自動車用シーリング材、⑤コンベヤベルト、⑥海洋・土木部品、
⑦民間航空機部品、⑧官需航空船舶部品の8分野に集中し、同時
にアジアを中心とした海外生産を強化します。

新中期経営計画「GD100」

横浜ゴムグループは、創業100周年の2017年度に、売上高1兆円、営業利益1,000億円の事業規模を持ち、企業価値・市場地位において、独自の存在感を持つグローバルカンパニーになることを目指す中期経営計画「グランドデザイン100 (GD100)」を策定、2006年4月から「フェーズI」(2006~2008年度)をスタートさせました。「GD100」では、タイヤ・MBの事業戦略、技術戦略

によって事業規模の拡大・成長を目指しますが、同時に新たに打ち出した基本方針に従って、グローバル企業にふさわしい社会的責任を果たしていく方針です。特に環境貢献を強化し、環境経営、環境貢献商品、環境対応生産の分野において「トップレベルの環境貢献企業」を目指します。

GD100のビジョンと基本方針

創業100周年にあたる2017年度に

企業価値・市場地位において、独自の存在感を持つ
グローバルカンパニーを目指します

長期財務目標 (2017年度)

売上高1兆円、営業利益1,000億円、営業利益率10%

基本方針

良いモノを、安く、タイムリーに
トップレベルの環境貢献企業になります
高い倫理観を持ち、顧客最優先の企業風土を作り上げます

トップレベルの環境貢献企業

グローバル環境経営

世界の全拠点で、高度で同質の環境経営を行います

環境貢献商品

すべての商品を環境貢献商品にします

トップレベルの環境対応

産業廃棄物の100%再資源化を行います

技術戦略

合成・変性技術、ゴム・オリゴマー配合技術などのコア技術を進化させ、天然素材、ナノ素材、変性ポリマー、導電性ポリマーなどの新材料のほか、ナノ制御、精密加工などの新要素技術を開発します。

2008年度の目標

(単位：億円)

	2005年度実績	2008年度目標
売上高	4,519	5,600
タイヤ	3,357	4,330
MB	1,161	1,270
営業利益	219	350
経常利益	190	270

GD10の目標と2005年度の実績

2003年度から2005年度にかけて取り組んだ中期経営計画「グランドデザイン10 (GD10)」の目標数値と実績は下記の通りです。

GD10の目標と2005年度の実績

(単位：億円)

	目標	実績
売上高	4,600	4,519
営業利益	350	219
総資産回転率	1.00回	0.97回
売上高伸張率	5.0%	7.7%
売上高営業利益率	8.0%	4.9%